

発行所
鳳陽会大阪支部

〒573-0088 大阪府枚方市香里園
桜木町60-32 徳山博詞内
携帯 (090) 2320-7153
Eメール whhill7-lj@i.softbank.jp

振替口座 00940-1-304840

大阪鳳陽

『ニューノーマルの下での同窓会活動』

鳳陽会大阪支部 支部長 羽根 彰(学29期)



皆様、こんにちは。約半年前、前回のこの紙面で新型コロナウィルスが早く収まるようにと祈っていたのですが、。その後の展開は皆様ご承知の通りです。新型コロナウィルスの世界的な波に我が国も翻弄されています。経済活動は大きく落ち込み、日々の生活は一変しました。イベントもオリンピックは延期になりました。私たちが年に一回集う支部総会は中止、全国総会は大縮小に追い込まれました。来年はこの騒動が早く収束して、経済活動も復元して、オリンピックも、全国総会も、支部総会も開催されることを祈っています。

会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。大事なありませんか。残念ながら罹患された方にはお見舞い申し上げます。罹患さ

れている方はくれぐれもご注意ください。さて、この新型コロナウィルス騒動は、我々に新しい生活様式を強いることになりました。この夏のお盆の帰省や家族揃っての旅行を控えざるを得なかった方も多かったことと思います。楽しみにしておられたスポーツ観戦や映画や演劇の鑑賞も控えざるを得なかった方も多かったのではないのでしょうか。

もはやウィルスを避けて生活することは不可能で、ウィルスと共存する『ウィズコロナ』での生活をしないと、いけなくなりました。これが『ニューノーマル(新常态)の生活』というものでしょう。買い物は対面を避け、ネットで行い、外食すら宅配で済ますようになってきました。お仕事では、在宅勤務、リモートワークが当たり前になり、その評価も、仕事の評価をより正当にするための『ジョブ型評価』により近づいていくことでしょうか。私のような、なあなあで人間関係のみをよすがにしてきた昭和のサ

ラリーマンは生きていけない時代になりました。もはやその時代に戻ることはありません。ニューノーマルの下での仕事のやり方に順応していくしかありません。

そんな時代になりましたので、これからの同窓会活動も変化していくでしょう。これまで当たり前のように行っていた大人数での総会、忘年会はじめとする懇親会をどのような形で開催するのか、会員同士の連絡はどう取るのか、私たち事務局もいろいろと考えて参ります。会員の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご協力を頂きますようお願い致します。

この新しい活動を支えるために、大変お待たせしました。『大阪鳳陽』のホームページを、十月からやっと立ち上げることが出来ます。ホームページの立ち上げにご協力頂いた皆様に、この場をお借りして深く御礼申し上げます。

このホームページという新たな同窓会のプラットフォームを活かして、ニューノーマルの生活の下で、これまで以上に会員間の懇親を深めていきたいと思っております。ホームページは、スマホからでも見ることが出来ます。お気軽に、先ずは一度覗いてみて下さい。年配の方々が学生時代

を懐かしむことも、若い現役世代には新たなビジネスチャンスを提供できるような工夫もして参ります。是非お楽しみください。

ただ、事務局としても初めての試みです。いろいろとトラブルが出てくると思います。皆様から、ご意見やご指摘をお寄せ頂き、それを反映して、より良いものにしていきたいと思っております。試行錯誤をしつつ運営して参りますので、この点ご理解の程、宜しくお願い致します。

最後に、日頃の鳳陽会活動へのご理解とご協力に感謝し、皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。

二〇二〇年度 支部会費未納入の方へのお願い
未納入の方には、払込取扱票を同封しております。
最終6ページをご覧ください

二〇二〇年度 支部会費未納入の方へのお願い
未納入の方には、払込取扱票を同封しております。
最終6ページをご覧ください

二〇二〇年度 支部会費未納入の方へのお願い
未納入の方には、払込取扱票を同封しております。
最終6ページをご覧ください

二〇二〇年度 支部会費未納入の方へのお願い
未納入の方には、払込取扱票を同封しております。
最終6ページをご覧ください

二〇二〇年度 支部会費未納入の方へのお願い
未納入の方には、払込取扱票を同封しております。
最終6ページをご覧ください

— ご予定願います —

二〇二二年度 大阪支部総会のご案内

一、日時 二〇二二年五月三日(土) 十一時三十分

一、会場 神仙閣大阪店

大阪市北区梅田一丁目二二〇〇

大阪駅前第一ビル十二階

☎〇六―六三―四一―四〇七―

JR大阪駅から徒歩七分

JR北新地駅から徒歩一分

※新型コロナウィルスが影響する場合など改めて次回「大阪鳳陽」又はお手紙等でお知らせします。

兵藤経済学部長のご寄稿

山口大学経済学部長 兵藤 隆

この原稿を書いている頃、二〇二〇年七月、我が国は二〇二〇東京オリンピックが開催され、金メダルが・・・銀メダルが・・・と国中湧き上がっていたはずでした。一九四〇年に開催予定であった東京オリンピックは日中戦争により中止、東京オリンピックが実際に開催されたのはそれから二四年後、一九六四年のことでした。我が国の戦後復興を印象づける盛大なスポーツの祭典は鳳陽会大阪支部の先輩方の脳裏にも強烈な印象をもって残っているのではないのでしょうか。一九六四年の東京オリンピックは我が国の経済の起爆スイッチとなり、オイルショックを経験してもなお、働きに働き、我が国のGDPを押し上げ、国際社会の中での存在感を不動のものにしていきました。つまり、二〇二〇東京オリンピックも単なるスポーツの祭典ではなく、我が国が東日本大震災や豪雨災害にも負けないう復興ジャパンを印象づけるための大きな意味をもったものであつたはずで、今、世界中で大変なことが起きています。感染症という目に見えない、未知のウイルスとの闘いです。アフターコロナ・ウィズコロナの世界では、このような特殊な状況下でも「対応できたか」、「対応できなかったか」で大きな選別が行われるでしょう。山口大学経済学部では、四月十三日より遠隔講義をスタートさせ、さらなる感染症拡大の可能性を睨みながら五月の連休も七月の連休も講義を続け、「いつものように」八月の夏休みを迎えることができ

ました。学部長として、これほど学生・教職員を頼もしいと感じたことがなかった四ヶ月でした。「いつものように」が「特別」にならないように、今後も経済学部を運営していく所存です。そして「いつものように」大阪支部総会でみなさまにお会いし、「大変だったんですよ」と対面で体験談でも話しながら、来年に延期された「感染症にも負けなかった復興ジャパン」東京オリンピックをゆつたりと自宅で鑑賞したいと考えています。それまで健康には十分留意されて、また支部総会でお会いしましょう。

令和二年度新卒渡部(学68期)さんから『コロナ禍のなか新社会人に寄稿頂きました』

渡部 大晴

私は経済学部経済学科に在籍し、中田ゼミに所属しております。部活動はマンドリンクラブに(不甲斐ない事に)一年だけ所属しておりました。現在はプラント事業(主に上下水道や水門、ダム等)に関わる商社に勤めております。公共事業に関わり、自分が携わった製品が人々の役に立ちたいという思いからでした。一口にプラント、と言っても扱う製品は千差万別であり、毎日が勉強と復習の日々です。十年以上過ごした山口を飛び出し、大阪に来て三ヶ月が経ちました。御堂筋線の車両の長さ、梅田駅の広大さにもようやく慣れて来た頃です。電車内の人は皆マスクを付け、隣の人と間隔を開けて座る事がマナーになっています。世の中は卒業式が中止、会社の研修も在宅勤務を織り交ぜたり、時差出勤をしたりと混乱の中にあると感じています。誰もが予想しなかったであろう新型コロナウィルスによる天災ですが、しかしそれを理由に立ち止まるわけにはいかないと私は考えています。無理はせず、感染には気を付けて、ですが着実に実力を伸ばし、これからの社会生活を充実させていきます。以上よろしくお願ひします。

京滋支部の活動状況について

京滋支部 幹事 川原 章(学19期)

京滋支部の機関紙「大阪鳳陽」に京滋支部の活動状況を記載させていただく機会をいただいた事にまずは感謝し、御礼申し上げます。京滋支部の概要については、全国機関紙「鳳陽」第一六九号の連続八〇〇回例会達成記事等にて紹介していますが、PRを兼ねてご説明致します。

京滋支部は、京都府および滋賀県に在住もしくは勤務する会員で構成されており、会員数六二名の組織ですが、他支部に所属登録されている方もあり、実質九〇名弱と思えます。平成十五年に京都支部から京滋支部に拡大致

しましたが、会員減少の流れは止められず、支部の二大活動である、支部総会(十一月第二土曜開催)、月例昼食会についても、本部、他支部の友情出席により、かろうじて成立し、継続しているのが現状です。私どもの支部で唯一誇れるものといえば、毎月一度開催の支部例会が、この七月で実に八〇三回を数えるに至ったことです。残念ながら、新型コロナウィルス感染症の為に、四五、六月と休会が続ぎ、月毎連続の偉業は中断しましたが、実施回数は伝統を引き継ぎ、今後とも継続する所存です。毎月第三日曜日



10月1日スタート予定のホームページ（鳳陽会大阪支部）

ホームページの住所は（URL）<https://houyoukai-osaka.com/> です

鳳陽会大阪支部のHPを46期田中さんに製作していただいておりますので、皆様にご紹介致します。

46期経済学部卒、田中 健（防府商業出身）と申します。

山大卒業後、大阪でプログラマ・システムエンジニアの修行をしつつ2004年に創業に到り、今年17期目を迎えました。

現在のコアメンバーは8名の小さな所帯ではありますが、創業以来、近畿の中小企業様向けにシステム開発でサービスをさせて頂いております。

基幹システム（金融・生産・製造業向け）、制御システムのオーダーメイドでの開発、コンサルティングが主業ではございますが、Webシステム、Webサイト、Webマーケティング、アプリ開発、写真撮影・動画撮影などのご相談も多い為、基本的には【コンピュータ上で動くものならば】ワンストップで対応できる体制で活動しております。

システム屋はとにかく「大きく」作りたがる向きがございまして、弊社は「小さく作って・大きく繋げる」をコンセプトに、コンパクトなシステムをより早く開発し、実務に早く乗せて頂くサイクルを心がけております。

大きなシステムから小さなシステムまで、古いシステムもメンテナンス・カスタマイズ・リニューアル可能ですので、何か困りごとがございましたらお気軽にお声がけください。

また今期より、「シニアの為の動画・ブログ作成講座」も開催しております。こちらもお興味がございましたら、ご連絡くださいませ。

〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江2-2-7 北堀江ゲイトビル9F

有限会社 彩

代表取締役 田中 健

TEL: 06-4391-8833

彩 小さく作って、大きく繋げる。
System And Idea

鳳陽会大阪支部における情報管理区分

2020.8.10

「会員間交流活性化のための情報公開」と「個人情報保護のための情報非公開」は相反する課題であることを踏まえ、原則は下表に示す分類により運用する

		HP公開範囲		
		オープン	限定公開	クローズ
		カテゴリ1 オープン情報 (広く公開)	カテゴリ2 限定的オープン情報 (会員のみID/PWにより公開)	カテゴリ3 クローズ情報 (事務局のみ保持)
個人情報	<ul style="list-style-type: none"> 卒業期 氏名 	<ul style="list-style-type: none"> 住所（市町村のみ） 電話番号 メールアドレス ゼミ クラブ 出身高校 勤務先、役職、連絡先 会員動静 	<ul style="list-style-type: none"> 住所 会費支払い状況 その他個人情報 等 	
<p>※ 但し、事前に個人の承諾を得られた情報のみ掲載する</p>				
上記以外	<ul style="list-style-type: none"> 鳳陽会会報 (注2) 投稿、写真等 (注1) イベント情報 	<ul style="list-style-type: none"> 支部収支状況 イベント出欠連絡 		

(注1) 社会秩序を乱さない等、事務局にて内容を判断

(注2) 会員動静等の個人情報に該当する記事は非公開

※ NTT 西日本にお勤めの学40期 富永信治さんに作成いただきました。